

目標達成計画

作成日: 令和 2年 2月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に参加ができなかった方へのお知らせ・ご家族様との開かれた交流の場の提供が少ない。	ご家族様との距離が近くなるような関係づくりをしていきたい。施設に関しても、いつでも気軽に面会に来て頂けるような雰囲気作りにも取り組んでいく。	まずは、運営推進会議に参加をして頂けるような事を考え、参加できなかった方へのお手紙の発送をし、毎月お送りしている手紙の内容も変更をしていく。施設も新しくなるので、雰囲気作りにも気を付ける。	6ヶ月
2	49	レクリエーションの考えが外より中に向いてしまっている。時期などを考慮しないといけない部分もあるが、外に出る機会が減ってきている。	一人ひとりの希望沿った外出が出来るようにしていきたい。四季の移り変わりを肌で感じて頂けるようなレクリエーションを提供していく。	新規のグループホームに移転する事になり、職員も増え新しい意見なども取り入れながら考えていきたい。また、ベランダもあるので活用方法も考えていく。	6ヶ月
3	35	避難訓練に関しては、実施をしているが地域の方の参加がないので、実施していく。	地域密着サービスとして、地域の役割としても施設を知って頂く事も必要になるので、一緒にできる事は一緒に行っていきたい。	まずは、施設に足を運んでいただくようにすること。また、備蓄品なども紹介をしていく。その後、実際の訓練を一緒に行っていくなど、交流を深めていきたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。